

# はくあい

Dec. 1993  
第6号

社会福祉法人  
京都博愛会



富田病院前加茂川のユリカモメ

## CONTENTS

- 我が町の病院
- 神経内科
- 看護物語
- ふれあい看護体験
- 陶芸教室



京都府知事杯争奪第十六回病院対抗  
女子バレーボール大会に当院バレー  
部出場。ベスト8に勝ち残る大健闘。

社会福祉法人 京都博愛会

**京都博愛会病院**

〒603 京都市北区上賀茂ケシ山1  
TEL 075(781)1131

**富田病院**

〒603 京都市北区小山下内河原町56  
TEL 075(491)3241

# 病氣・医療に関して思うこと

富田病院院長 高岡水東

テレビタレントの逸見さんが九月初め  
テレビ会見で、自分が癌に侵されている  
ことを公表されました。放送で知った大  
勢の方から、彼の勇気を称賛する声を聞  
きます。反面、タレント・有名人らは分  
刻みのスケジュールに追われているし、  
一度穴があくと、関係者や会社にも多く  
迷惑がかります。個人的には告知は避  
けたいが、会社の都合上、やむを得ず告  
知したという感がせぬでもありません。

最近の健康人を対象とした世論調査で  
も、自分が癌になった時、告知してほし  
いという人は六〇〜七〇%に達していま  
す。世間的な風潮かも知れません。

一方、インフォームド・コンセント先  
進国のアメリカでは、癌告知はかなり普  
及していますが、次の様な事情が絡んで  
いるようです。

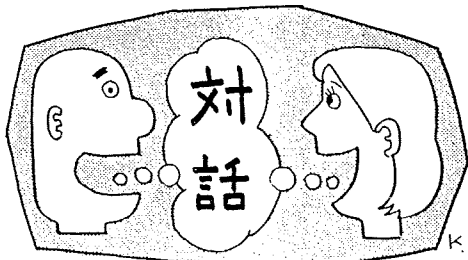
まず第一に、経済的理由によります。  
我が国に比べて高額な医療費、しかも我

が国の様に国庫負担や社会保険制度が普  
及していませんから患者の個人負担は膨  
大な額になります。医者は前もって病名  
を告知して患者の支払い能力を見極めて  
おく必要に迫られています。

この様な背景からアメリカでは癌告知  
は日常的ですが、我が国では依然として  
告知には慎重な医者が多いようです。  
洋の東西を問わず、医療の原点は、患  
者の苦痛を取り除いて、明日へ生きる希  
望を持たせてあげることにあります。

しかしながら、日本人の死者に篤く生  
者に疎い宗教観では患者の心の苦しみを  
取り除くことは難しいでしょう。我々の  
周りでも、不幸にして癌に気付いた患者  
は急に無気力の状態で亡くなるなどの  
例を経験しています。

一方、良い兆しだけを伝えてあげると、  
患者は死に瀕していても明らかに生々し  
てきます。文豪ゲーテが「もつと光を」  
と、俳聖芭蕉が「旅に病んで夢は枯れ野  
をかけぬぐ」と歌っている如く、死ぬ  
筈がないと思っている人は、明日に夢を  
託して気力を出されるものなのです。  
さて、皆様方はどの様な見解をお持ち  
でしょうか。



インフォームド・コンセント  
(説明と同意)



# 我が町の ホームドクター

(株)ナベセン家具代表取締役 小島昭夫

木犀もくせいのふくよかな香があらこ  
ちらより漂う頃より深泥ヶ池の水  
面に映える景色も一段と四季を通  
して一番美しい眺めに移り変わっ  
ていく。その池畔にある博愛会病  
院、昔はお世辞にも誉められた病  
院ではなかったが、今は最新の医  
療設備ときれいになった病棟、ま  
た親切な看護婦さん、充実した医  
師スタッフに依る治療と、あたり  
の景観と合わせて見違える病院に  
なった。近隣に住まいする私共  
にとってこれ以上嬉しい事はありま

せん。地域クリニックに力を入れ、  
今尚カクシヤクとして医療に携わ  
っておられる院長には、ただただ  
頭の下がる思いです。

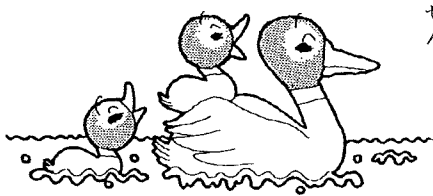
この間も私の住んでいる岩倉池  
田町で富田院長の「病の今昔」と  
いう演題で講演がありました。昔  
あって今はない病氣、昔はなくて  
今ある病氣、いろいろ事こまかく  
お話を聞き、病氣に対する認識を  
深めました。いつも不思議に思う  
のは、長寿社会にあって百歳以上  
の方が年々増え続けているという

事ですが、その人達の心臓はどの  
様になつていのか、百年という  
と時間に直すと八十七万六千時間、  
その間一日も、一時間も、いや一  
分も休むことなく動き続けている  
という事実、これはどの様な精巧  
な機械を持つてきてもまず不可能  
に近いことだと思えます。医学の  
進歩は言うに及ばず、豊かな生活  
環境、恵まれた食事等で、この不  
思議が不思議で無くなりつつあり  
ます。

この間読んだ週刊誌の記事に、  
世界に誇る日本の外科医の「神技」  
のオベ、ミクロの世界が支配する  
手術、有名人のガン闘病宣言が多  
くの人の定期検診を受けさせ早期  
発見に役立つことになったなど、  
この様に医学の進歩と合わせて人  
間の平均寿命も益々延びて行く  
と言ふことは大変喜ばしいことです。

最近私の身近に起こった事をお  
話しします。私の友人で長い間の  
会社努めを無事終り定年退職を  
した。これからの余生老後退職  
金と年金で悠々自適の生活をとの  
矢先、体の不調を訴えあつと言  
間に亡くなった。会社にいる時は

毎年欠かさず定期検診を受けて  
いたが、退職してからは三年間検  
診を受けていなかった、僅かなそ  
のすきに病魔がしのびよった運命  
のいたずらとしか言い様のない事  
がありました。職場での定期健診  
は義務付けられていても大企業は  
ともあれ、我々くらいの規模では  
なかなか実行できないのが現状で  
す。そんな事も言っておられず当  
社も三年前より定期健診を博愛会  
病院でお世話になっていました。社  
員の健康が我が社のエネルギーと  
も考えています。地域に住む住民  
にとつて心の拠り所となるものは  
やはり良い病院であると思えます。  
博愛会病院の益々のご繁栄を祈念  
して止みません。



医療の  
最前線

# 神経内科

京都博愛会病院  
内科 医 長 岡田 方子

## 神経内科とは？

「神経内科」は神経（脳、脊髄、末梢神経）や筋肉の病気のうち手術の対象にならない病気を診療する「内科」の一分野です。（手術を受け持つのが「脳外科」です）欧米ではすでに百年以上の歴史があります。わが国では独立した分野として確立してから三十年少々であるため一般の人はこちらを医療関係者の間でもまだ十分理解されていないようです。

特に「心」の病気を診療する精神神経科、神経科とは名前が似ているためよくまちがえられます。

## どんな時に神経内科？

最近「内科」も色々な専門にわかれています。たとえば、せきやたんが出て息苦しい時には呼吸器科、動悸や脈の乱れや血圧の異常があれば循環器科、おなかの調

子がおかしかったら消化器科などはわかりやすいと思います。次のような症状がある時には、神経内科を受診してみてください。

- 一、頭が重い、頭痛がする
- 二、めまい、ふらつきがある
- 三、体が思うように動かない
- 四、手足に力が入らない
- 五、手足がしびれる、いたむ
- 六、手足、頭などがふるえる
- 七、舌がもつれる
- 八、物忘れがひどくなった
- 九、けいれんをおこした
- 十、意識がおかしい

また、眼が見えにくい、耳が聞こえにくい、尿が出にくいという時にも脳などの神経の異常が原因となっていることもあります。

もちろん以上の症状がすべて神経や筋肉の病気からくるわけではありませんが、このような症状があつてどこでみてもらったらいい

## おもな病気は？

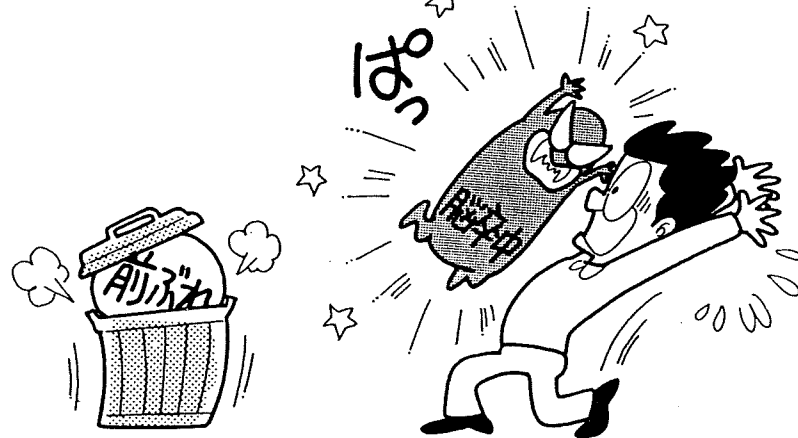
かわからない時には、まず神経内科を受診してみるといいでしょう。

### 脳卒中（脳血管障害）

「卒中」というのは「突然起こる病気」という意味です。おもなものには脳の血管が破れて脳の中に出血する脳出血、脳の血管が詰まって血液が流れなくなり脳の一部が死んでしまう脳梗塞（のうこうそく）、脳の外側にある血管が破れて脳のまわりに出血するくも膜下出血などがあります。病気の型や重症か軽症かによって色々な症状が出ます。

高血圧、心臓病、糖尿病、高脂血症、飲酒、喫煙などは脳卒中をおこしやすくすることがわかっています。

現在、脳卒中が一度おこつてしまつたと完全になおすことはできません。したがつてなによりも予防が大切です。高血圧、糖尿病などのいわゆる「成人病」は軽くても放置しないで定期的に診察を受け



ること、たばこ、アルコールを控えて日常生活に問題がないかどうかを点検することが必要です。

### 老人性痴呆

老人の痴呆の主な原因は脳血管障害（主として脳梗塞）とアルツハイマー病です。また、表のよう

## 痴呆の原因になる主なもの (治療可能なもの)

- 1) 慢性硬膜下血腫
- 2) 脳腫瘍
- 3) 薬剤
- 4) うつ病
- 5) 正常圧水頭症
- 6) 甲状腺機能低下症
- 7) 慢性髄膜炎
- 8) 低血糖
- 9) 肝不全・腎不全
- 10) 心・肺疾患
- 11) 発熱・脱水
- 12) 栄養障害  
(ビタミン欠乏など)

な種々の病気でも痴呆症状がみられます。これらの病気による痴呆は適切な治療により「よくなる」可能性があります。

### 脳血管障害によるもの

ある程度有効であり、アルツハイマー病でも一部の症状は薬により軽くなる場合があります。老人が痴呆症状を呈した時にはあきらめずに早めに神経内科を受診することが大切です。

### 目 パーキンソン病

手がふるえる、体が硬くてスムーズに動かない、動作がぶくぶくって着替えや食事に時間がかかる、声が小さくなって聞き取りにくい

などの症状がゆっくりと進行します。老人によくある症状ばかりですが、パーキンソン病によるものでは薬で軽くすることができません。薬を飲まなければならぬというわけではありませんが、日常生活に不便を感じるようでしたら神経内科を受診して下さい。

### 頭痛

頭痛にはあまり心配のいらぬものと要注意のものがあります。緊張性頭痛 「頭が重い、何かがかぶさっているようだ」という頭痛で、一番多いものです。血管性頭痛 ズキズキと脈打つように痛むもので、偏頭痛がその

代表です。目がちかちかしたり吐き気がすることもあります。

この中に群発頭痛というものもあります。数日間激しい頭痛が続き、同時に眼が充血したり涙や鼻水が出たりします。

以上の頭痛にはいずれも生命の危険はありません。

### 要注意の頭痛

ある日突然激しい頭痛がおこる、ある時からしつこく頭痛が続く、それがだんだんひどくなる、吐き気が続く、眼が見えにくい、手足がしびれる、動かしにくいなどの症状をとまなうという時は要注意です。また軽い頭痛でもまれに脳腫瘍などによることもあるので心配なら気軽に受診しましょう。

### 困 めまい

「めまい」にはごく軽いものから周囲の世界がぐるぐる回って起きあがることもできないというものまであります。めまい、吐き気以外の症状がない時には、まず重大な病気ではありません。あわてて受診する必要はないので、安静にして様子をみて下さい。



耳が聞こえにくい、手足が思うように動かせない、力が入るのにとらんらんかんな動きをする、舌がもつれる、意識がおかしいなどの症状があればできるだけ早めに受診して下さい。

### 困 薬による神経内科疾患

特に老人では以上にあげたような症状や病気がしばしば薬の副作用で起こります。決して特殊な薬ではなく、ごくふつうの高血圧、胃炎、かぜ、気管支炎などの薬、睡眠薬、精神安定剤などが原因になります。飲んでる薬もふくめて原因を考えることが必要になりますから、受診する時は飲んでる薬を忘れずに持って行きましょう。



# 看護物語

富田病院 看護科

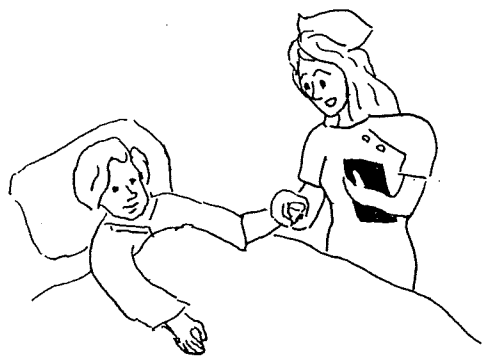
高見 良子

## 看護婦という職業を選んで……

「なぜ、看護婦さんになったのですか？」という問いを受けるたびに私は考え込んでしまいます。小さい頃から病氣と縁のなかつた私にとって「看護婦さん」は、白い服を身に着け、白い帽子をかぶっていつも笑顔をやささずノートを小脇に抱えてさっそうと歩いている人というイメージでした。

高校卒業が近づいて進路を考える時、これと言って抜きん出た才能もない自分には何か免許を取得することが必要かと、私の身近な人で看護を職業としている人は誰もいないなか、深く考えもせず漠然と看護の道を選んでいました。

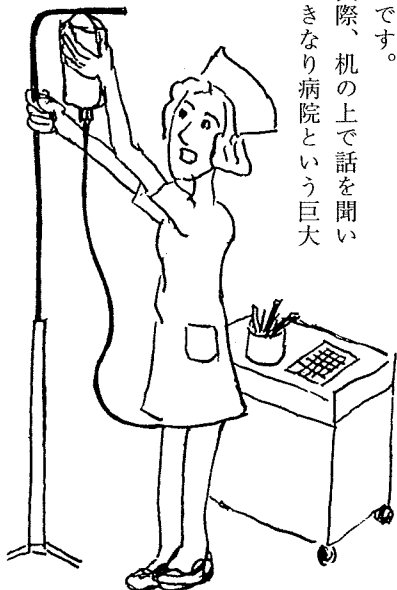
そして、看護という専門の勉強を始めてみると想像をはるかに越えた現実の看護婦像にめぐり合っ



てあわてたわけですよ。なんで、こんな気の小さい私が（その当時はそう思い込んでいた）世の中で一番大切な「生命」と対峙した職業を選んでしまったのか……。どうし

ようか……。と思い感いながらも、友だちと話し合ったり講義を聞いたりするうちに看護婦という専門職の魅力を見つけ出せるようになってきたのです。

しかし実際、机の上で話を聞いただけでいきなり病院という巨大



はどのようにしたらよいのか……。ああ……。わからないことばかり……。と思い悩んでいる時、看護婦さんが来て、私がしたい事、しなければならぬ事をいとも簡単に

な建物に送り込まれても聞くと現実は大違いで病院の中のとんと複雑なこと。忙しそうに立ち動く看護婦さんは、実習生の私にとってあまりに遠く偉大な存在で、聞きたいことも聞けず、右往左往しながら、とにかく「慣れなくちゃ」と言い聞かせて自分を励ましながら少しずつ看護婦の仕事覚えていったわけですよ。

「患者さんにとのように話しかけていったらよいのか……。手助け

さつとやつてのける。「あっそうか、そうなんだ。なんてすばらしい。看護婦さんですごい!!」と感激し畏敬の念を持って心の中で拍手、拍手。そして冷静になって、現実の自分の未熟さを改めて確認し、がく然と落ちこみ、「いや将来はきつと……」と希望をつなぐ。そんなくり返しをしながら実習を終えたわけですよ。

「看護婦さん」と呼ばれて後ろを振り返ってもどつてみる

という勇気も余裕もないまま、突き進み、矛盾・疑問・自信のなさ・未熟さなど付属品を一杯身にまとい仕事に就いたということになってしまいます。仕事に就けば、甘えも許されず、わからない事は誰彼となくつかまえて聞かなければ動けないし、覚えなければならぬ事は、山ほどあり、早くみんなに迷惑をかけないように、患者さんに不安を与えないようにと、しっかりと見る、聞く、話す、身体を動かせる、それらを総合して考え判断するなど吸収することばかり。これだったら人間相手でない仕事の方が良かったかな、なんていらぬ考えは頭をよぎるもの、ゆっくり考える余裕もなく忙しくめまぐるしい日々を送って「看護婦さん」と呼ばれることに慣れるようになってきたわけですよ。

そして、イメージとしていた頃はとくに過ぎ去り、現実像を学び体験した驚きの時期も乗り越え、子育てによるブランクも経験して現在こうして看護婦という職業にどっぷり(?)はまり込んでいる今、いちばん考えることは何でし

よう。それは、医療技術や新しい知識も必要ですが、もつと根本的な精神的余裕と精神的強さの必要性と難しさを痛感するのです。仕事に追われて心に余裕のない時、につこり笑って話しかけられますか？話を聞いて欲しいと思っている患者さんの話しかける機会をなくしてしまつてませんか？次にすべき仕事がチラチラと頭をかすめてもちよつと立ち止まる、耳を傾ける、笑顔で頷く、そんな努力をしようという心構えがあるだけで随分と相手に対する印象が違ってくると思うのです。しかし現実にはなかなか難しいことで、反省や後悔することが多いですが……

人間対人間という職業である以上、看護婦は、肉体的疲労以上に精神的疲労は蓄積されていくと思えます。そして患者さんは入院という不安、検査や治療の苦痛、食事から行動範囲消灯時間まですべて病院の規則にしばられてしまい、精神的負担は計り知れないものがあります。用事もないのに頻回にナースコールを押ししたり、不機嫌な返答をしたり、少しのことで大声

で怒ったりと不安定な反応をみせる患者さんにも出会います。そんな時私たちは同じように怒り、腹を立て、時には無視したり……とい



うことをしていないかどうか考えてみると、いつもとは言いませんが心当たりがあるのです。もつと精神的余裕を

新聞に「リエゾン精神看護」という記事がありました。内科など一般診療科と精神科の知識と技術を併せ持ち、他の看護婦とも連携して看護にあたる看護婦のことだそうです。医療が進歩するほど、精神的な面も専門にケアする看護婦が求められてくるのです。専門のリエゾン精神看護婦はまだ一般病院にはほとんど存在しない今、看護婦自身の精神的安定と強さは、これから先、益々要求されてくる

でしょう。人に対してやさしくでき、冷静な判断と対応ができる、そして精神的ケアができるということは、自分自身が「安らげる場所」を持つていることが大切で、どんなに小さくてもよいから心からゆつたりできるスペースがあれば、心身ともにリフレッシュできて、忙しい日々の中でもまた頑張れるんではないかと思えるのです。

「なぜ看護婦さんになったのですか？」の問いに即答できそうにありませんが、色々な人と出会える毎日の中、「この仕事を続けたい」とは答えられそうです。

# お薬Q&A

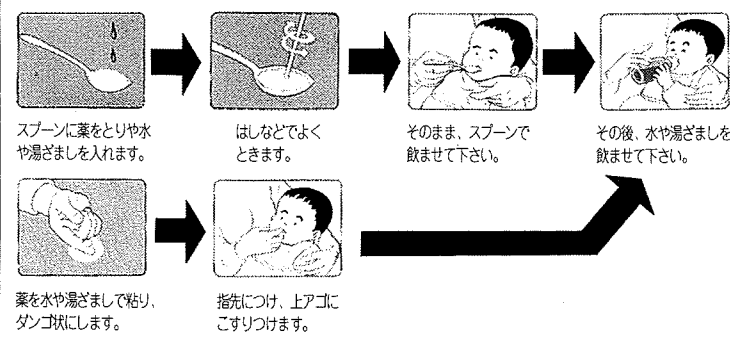
**Q** お年寄りや乳幼児に薬を服用させる時の注意点や工夫は？

**A** お年寄りや乳幼児の共通点は成人に比べて一般的に内臓の働きが低下している(未熟なこと)です。又、違う点は、お年寄りは個人差もありますが、慢性疾患にかかっているかたが多く長期にわたり薬を服用しなければならぬのに対し、乳幼児の服薬はほとんどが短期間で終わります。そこで、まずお年寄りに対する薬の服用上の注意ですが、次のことをよく守って下さい。

・慢性疾患の人がかぜなどをひきかかりつけ以外の医師又は街の薬局から買った薬を飲むとき、自分勝手な判断で、いつも服用している薬をやめたりしますと症状を悪化させることがあります。必ずか

かりつけの医師または薬剤師に相談してください。  
・食前、食間、寝る前など薬の服用方法が複雑な場合が多いので、薬袋の指示をよく読んで、飲み忘れたり間違えて飲んだりしないよう注意しましょう。

## 粉ぐすり



・錠剤やカプセル剤で飲みにくい場合は、医師や薬剤師に相談して粉ぐすりやシロップ剤等にかえてもらうのも良いでしょう。  
当院ではワン・ドーズ・パッケージといって、ご希望により一回量を分包しておりますので、飲み方が複雑な場合や種類が多いかなどはお申し出ください。  
次に、乳幼児に薬を与えるときですが、上記絵のような方法が基本的なものです。水ぐすりは、薬のピンをよく振ってから一目盛分または必要量をスポイドや注射器で吸い上げるかカップで計ってください。粉ぐすりや水ぐすりは、飲み易くするために砂糖やハチミツ、ジュースを加えても結構ですが、下痢を起こしている時は避けてください。ミルクと一緒に飲ませるとミルク嫌いになる原因になる他、最近では便の色が赤くなる薬もあり、お母さんがびつくりされますので避けてください。  
激しく泣いている乳幼児に無理に飲ませますと、薬が食道に入ったり(誤飲)して思わぬ事態を招くことがありますので、少し落ち

## 肛門挿入薬



### ＜薬が出てしまった場合＞

- ・溶けていなければ、また入れなおして下さい。
- ・溶けていて、いれにくい場合は、新しいものを入れて下さい。

着くまで待つか医師に電話などでご相談ください。また、哺乳後や食後は満腹で飲めなかつたり嘔吐したりする場合がありますので、空腹時や哺乳三十分前くらいに与

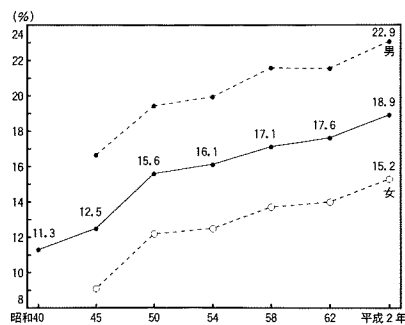
# あまからアドバイス

## 外食と健康

### 増えた外食

働く女性や単身者の増加、価値感の時代的変化から、食生活の外食率は図の様に増加の傾向がみられます。ひどい時には、家庭にまな板が無い、という現象もでてくるようです。外食の特徴をふまえて、今一度食生活を見直してみませんか。

図 外食率の年次推移



### 外食の特徴

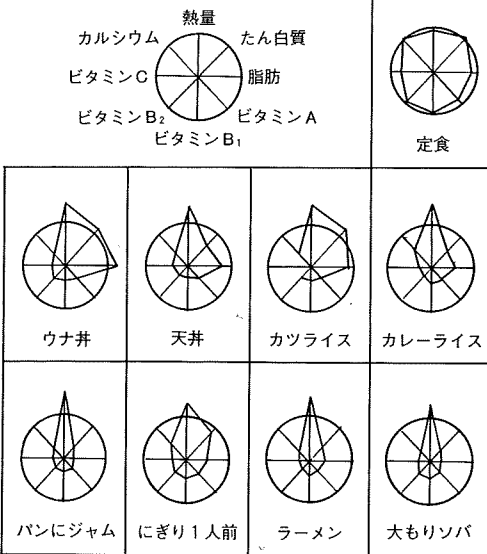
- ◎野菜が少ないービタミンやミネラルが不足しやすい。
- ◎油を使った料理が多いーカロリーが多い。
- ◎塩分が多い。
- ◎味覚の画一化ー個々の家庭の味即ち昔から伝えられた「おふくろの味」がなくなりつつある。

- ◎肉の脂身はできるだけのごす。
- ◎脂肪の多い料理の時は、甘い飲み物やデザートをとらない。
- ◎野菜は残さず食べる。
- ◎アルコールを飲む時は、御飯やパンの量を減らす。

毎日同じメニューを食べないで一週間のうちで変化をもたせ、できれば定食がおすすすめ。

例えば、カレーを食べたなら、牛乳や果物を補うようにする。醬油・ソースは料理の味をみてから使用。麺類を食べる時には、汁を

### ■外食の栄養的バランス



### ファーストフードを利用する時の心得

- ◎ハンバーガー+フライドポテト+ジュースといった組み合わせは、高脂肪・高糖質の食事になるのでメニュー選びに注意。
- ◎フライドチキンなどを家庭にもち帰った時は、それだけでなく、野菜やミルク等を使った料理を追加して食べる。
- ◎毎日習慣的に食べるのはさける。



# 博愛会だより

ふれあい看護体験を実施して  
京都博愛会病院総務長 高橋美津子

「小さい頃から看護婦になりました」と思っていました。この二日間で増々その思いが強くなりました。「この看護体験は、はつきり言って疲れました。でも看護婦さんは毎日この仕事をしているわけで、すごいと思います。私にとつてあこがれです」「三Kだとかいろいろ言われているけれど、看護婦さんはキラキラ輝いています。汚ないと言われる仕事も多いけれど病気の人のために、私も看護婦を目指します」。これは去る七月二十六日から八月四日の間に看護体験をした十七名の女子高生が書いた感想文の一部です。「看護の日」が制定されてから三年目に当院が実施した「ふれあい看護体験」のテーマは「看護の心をみんなの心に」でしたので、うしろ手にして見るだけでなく、生活

の援助”を実践してもらいました。はじめて見る医療の現場で、そして看護場面で、患者さんの身体に触れて、食事の介助・清拭・排泄の世話・車椅子への移動・リハビリや散歩しながらの語り合い等二日間の関わりの中で感じたみずみずしい学びは、生命の尊さと健康であることの大切さを若い彼女たちに強烈な印象として残したようです。

当初の計画よりも応募者が増えた為に、受入れ病棟が混乱したと思いますが、関係者の協力により予想以上の成果があげられました。法律や行政の問題は別にして看護婦(士)という職業に対するイメージアップは私たち自身が、その言葉や行動から、自信と誇りを伝えることが大きな価値ではないかと思えます。応募者の殆んどが単なる興味本位ではなく目的を持って臨んでいたことは幸いでした。

第一回の反省をふまえた上でこの「ふれあい看護体験」は継続していきたいと考えます。



## 社会保険メモ

### 「けんぽQ・A」

人事課長 西野 信雄

給与所得者の「社会保険料」の算定について説明します。

すべての「報酬」が保険料算定の対象となります。従って諸手当等も当然含まれます。

就業時は、所得の概算により「資格取得申請」をします。そして社会保険事務所より「等級決定」され、それぞれの標準報酬月額により保険料を徴収することになります。なお、保険料の徴収は「後払い制度」になっていきますので、就業月の翌月より差し引かれていく筈です。

では、具体的に数字を使って説明します。まず、新規就業者の場合は給料の総額「二十万円」、通勤手当「一万円」と、します。即ち、報酬が二十一万円となりますので保険料早見表により「標準報酬月額」が「十七等級」に該当します。従って、保険料は一八、〇四〇円になります。事業主と被

保険者との折半になりますので「九、〇二〇円」が本人の負担となり給料より徴収されます。既に、就業されている場合は毎年八月に「算定基礎届」を提出します。その算定基礎届は、五・六・七月の報酬月額の平均を算定し、社会保険事務所に提出するのです。それは、被保険者が実際に受ける報酬と標準報酬月額が大きくズレないようにするため、全被保険者について届けます。これを「定時決定」といいます。

この他に年度中で報酬が大幅に変わった場合「月額変更届」によりその都度改定がなされます。これを「随時改定」と、いいます。又、年三回以下の賞与については「特別保険料」として徴収されます。(事業主千分の五、被保険者千分の三、国庫補助千分の二)

以上簡単に説明しましたが、もっと詳しくお知りになりたい方はご遠慮なく当院におたずね下さい。



## ドクター紹介

京都博愛会病院  
眼科部長 上田 直子



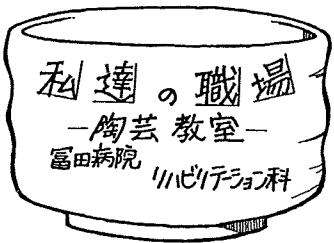
昭和二十八年三月京都市生まれ。B型、五十二年大阪医科大学卒業。五十九年京大大学院卒業。夫の留学のため一年余りの渡米生活。帰国後、京大眼科助手を経て六十三年当院眼科勤務、医長、部長を歴任。現在京大非常勤講師も兼務。

当院での抱負は「地域住民の方に信頼される真心のこもった医療を実践したい」と言っておられますが、その言葉の通り患者さんからとても信頼され「親切な先生」と大評判を得ておられます。

趣味はキーキ作りと編物だそうです。当院では月に約三十例の白内障手術があり毎日が多忙で現在は時間がとれないとの事です。「ご家族は夫(内科医)一男二女で、みんな素直で元気良く、家族で過ごされる時間を一番の楽しみにされています。」

一九八四年、作業療法士一人が始まりました。ハビリテーション科も、作業療法士、理学療法士各々二名となり、非常勤の言語療法士一名を加え、充実してきました。スタッフの息はピツタリで、一人でも多くの人が、QOL(生活の質)の高い在宅生活に戻れるよう、患者さんや家族の方々と共に、知恵をしぼり、努力しているところなのです。

さて、ここで、当科の新企画として今年七月にスタートした陶芸教室を御紹介致します。よう。当教室は、脳卒中後遺症などで個別の機能訓練が終了した方の応用訓練など、次のステップとして開設されました。陶芸は筋力増強などの身体機能面の改善のみでなく、創造的で、外来患者の在宅での趣味の開発にもつながるなど広範囲の目的を達成する作業活動として適しています。又、京の代表的伝統工芸であり、比較的とつきやすいという利点もありました。対象は、地域との



結びつきを深めるため、腰痛症、五十肩、変形性関節症など、老人疾患予備群にも広げることとしました。七月八日の第一回教室には、新しいことを始める期待と、ちょっぴり不安の混ざった緊張した顔が揃いました。しかし、魔法の手のように土をひねりながら、いとも簡単に器へと作り上げていかれる先生に、「ワーツ、すごい、素敵！」と感嘆の声が上がる頃には、リラックスした空気が流れはじめました。先生の温かいお人柄と楽しいお話の中での実施指導も終わり、各々作品にとりかかりましたが、皆さん一様に苦戦しておられました。お互いの作品にチャッチラッと目をやりながら、和やかな中にも、華やいだ雰囲気が出てきました。講師の清水焼窯元、堀尾竹荘先生は、京都市のほぼ全区の保健所で機能訓練事業で陶芸の指導をなさるなど、福祉の各方面での活

動に対し、長年深い御理解を示されておられます。誰にでも自信を持たせるような、やさしい指導テクニックは、スタッフにとつても大変勉強になります。技術的にも毎回とても参考になり、陶芸の奥深さを知らされる思いがしています。作品の仕上げ時にちよつと先生の魔法の手が加わると、たちまち立派な作品に変身です。大事そうに焼き上がった器を持って帰られる後姿に、自慢げに作品を家族に見せている様子を想像し、我々もうれしくなってしまうのです。今、陶芸教室は、回を重ねる毎に、土と炎に魅せられ、創作意欲が燃え上がっています。

